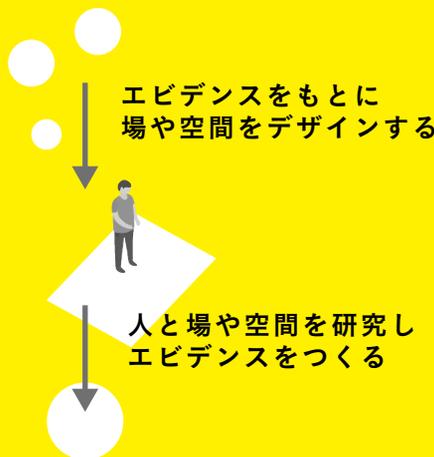


場と空間のちからで、健康や Well-being を支援する エビデンスをつくり、社会を変革するデザインラボ

2つのアプローチで
社会に貢献



3つの領域から、
健康・ウェルビーイングへ



千葉大学予防医学センター 健康都市・空間デザインラボ（花里研究室）



メンバー

花里真道	准教授	博士（工学）
原裕介	特任准教授	一級建築士
吉田紘明	特任助教	一級建築士・修士（医学）
中原佑太	特任研究員	一級建築士
水野祐輔	特任研究員	博士（工学）
松岡洋子	特任助教	博士（保健学）
平石智美	特任研究員	保健師・修士（保健学）
江口亜維子	特任研究員	博士（園芸学）
CHEN YU RU	特任研究員	修士（医学）
古賀千絵	客員研究員	博士（医学）

ラボ代表 花里真道

千葉県生まれ。2002年千葉大学工学部デザイン工学科、同大学大学院工学研究科修士課程、後に博士課程修了。株式会社栗生総合計画事務所、個人事業を経て、千葉大学予防医学センター研究員。2013年より同センター准教授。千葉大学デザイン・リサーチ・インスティテュート兼務。建築・都市デザインと健康・予防医学に関する研究・教育を実践。



最近の研究論文（2024.6）

- Chen, Y. R., Hanazato, M., Saito, M., Koga, C., Matsuoka, Y., Yoshida, H., & Kondo, K. (2024). Does the neighborhood built and social environment reduce long-term care costs for Japanese older people? The JAGES2010-2019 cohort study. *Health & Place*, 86, 103223.
- Koga, C., Saito, T., Hanazato, M., Kondo, N., Saito, M., Ojima, T., & Kondo, K. (2024). Living in public rental housing is healthier than private rental housing a 9-year cohort study from Japan Gerontological Evaluation Study. *Scientific Reports*, 14(1), 7547.
- Matsuoka, Y., Yoshida, H., & Hanazato, M. (2024). A Smartphone-Based Shopping Mall Walking Program and Daily Walking Steps. *JAMA Network Open*, 7(1), e2353957-e2353957.

大型競争的研究課題

- JST-OPERA ゼロ次予防戦略による Well Active Community のデザイン・評価技術の創出と社会実装
- 竹中工務店健康まちづくり寄付研究部門

共同・受託研究先（過去含む）

墨田区、柏市、松戸市、竹中工務店、イオン、イオンモール、野村不動産、日建ハウジングシステム、エア・ウォーター、田辺三菱製薬、医療法人社団中郷会、ジャパンヘルスケア、ミライノラボ、三井不動産、ヤマハ発動機、UR 都市機構、イオンタウン、パナソニック、積水ハウス、クマヒラ、京葉銀行



研究相談・進学相談は
ホームページよりお気軽に
<https://hpd.cpm.s.chiba-u.jp/>

国立大学法人千葉大学予防医学センター 健康都市・空間デザインラボ
千葉県千葉市稲毛区弥生町 1-33
千葉大学工学系総合研究棟 1-504-1 号室 043-290-3877